「視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ」とは

障害の有無にかかわらず、多様な背景を持つ人が集まり、ことばを交わしながら一緒に美術を鑑賞するワークショップです。
さまざまな視点を持ち寄ることで、一人では出会えない新しい美術の楽しみ方を発見できるはず。誰もが気軽に美術館を訪れて、感じていることや印象、経験や考えを自由に語り合う、そんな美術鑑賞のスタイルを目指しています。

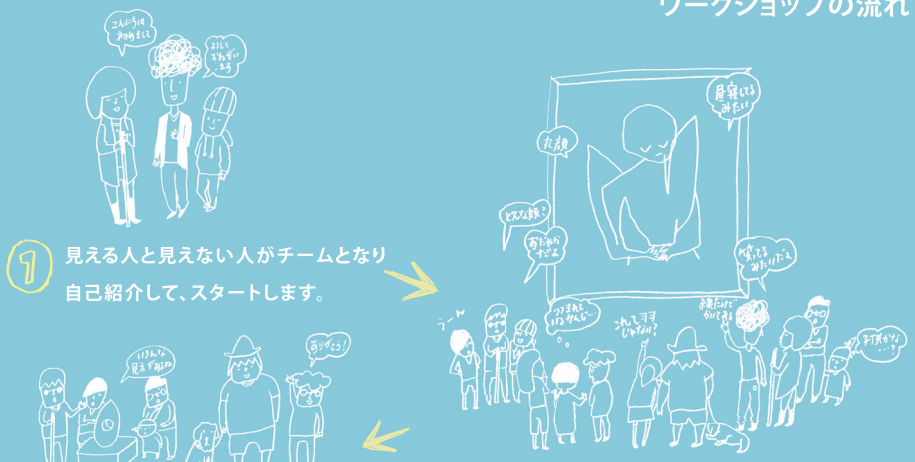
ワークショップ開催概要

毎月一回、都内近郊の美術館を中心に開催しています。
定　員：15 名〜20 名程度
対象者：子ども（小学校高学年程度）から
　　大人までどなたでも参加できます。
参加費：300 円〜500 円ほど（別途観覧料がかかります）
お申し込みはメールで受け付けます。
kansho.ws@gmail.com
開催情報や最新情報はこちら：
公式 Facebook ページ
http://www.facebook.com/kanshows
公式ブログ
http://kansho-ws.jugem.jp

団体プロフィール

2012年6月任意団体として活動開始。毎月一回、都内近郊の美術館を中心に美術鑑賞ワークショップを主催しています。
▶2012年の活動: 美術鑑賞ワークショップ（横浜美術館、世田谷美術館）、創作ワークショップ（美術家光島貴之さんとの共同企画、A/A garelly）
▶2013年の活動:美術鑑賞ワークショップ（東京都現代美術館、国立新美術館、横浜美術館、原美術館など）、第16回文化庁メディア芸術祭鑑賞ワークショップ（第16回文化庁メディア芸術祭事務局との共同企画、国立新美術館）、その他の鑑賞ワークショップ（夢の島熱帯植物館、千葉市科学館）
その他ワークショップの企画・運営の依頼も承っております。お気軽にお問い合わせください。
【お問い合わせ】
視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ（代表：林建太）
kansho.ws@gmail.com

ワークショップの流れ



水戸芸術館 視覚に障害がある人との鑑賞ツアー「セッション！」

2010 年より年に数回行っている、全盲の白鳥建二さんがナビゲーターをつとめるツアーです。単に見える人が見えない人に対して作品の説明を行うのではなく、作品の形態や印象を伝えあう「対話」を通して、逆に見える人が「今まで作品を見ていなかった」との気づきを得ることが多い鑑賞方法です。障害の有無や個々人の感性の境界を緩やかに解き放ちます。

水戸芸術館　www.arttowermito.or.jp/
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8

●次回開催日時
　2013 年 12 月 1 日（日）15：00 〜 17：00
●展覧会
　「ダレン・アーモンド　追考」
●お申込み・お問い合わせ
　水戸芸術館現代美術センター
　Tel.029-227-8120
＊視覚に障害がある方はお申込みの際にお知らせください。

編集後記

xxxx